

■ 高校生が挑む社会課題解決 ■ 「刀」プロジェクト最終成果発表会を開催 ～ 万博会場でも SDGs 達成に向けた発表を予定 ～

関西大学北陽高等学校では、2022年度から探究学習と産学連携を通じた「刀」プロジェクトを展開しています。2024年度も360人の生徒が24の企業と協働し、社会課題に挑戦。2025年3月13日（木）には最終成果発表会を開催し、取り組みの成果を広く公開します。

本件の ポイント

- ・ 高校生が企業と連携し、SDGs 達成に向けた実践的課題解決を展開
- ・ 3月13日に最終成果発表会を実施、課題解決のプロセスを発表
- ・ EXPO 2025 大阪・関西万博でも活動の発表やポスター展を予定

■ 「刀」プロジェクトの概要

本プロジェクトは、SDGs 達成を目指し、企業との協働を通じて実社会の課題解決に挑む探究学習です。今年度は360人の生徒が24の企業とともに地域活性化や災害支援、環境保護など多様なテーマに取り組みました。課題解決のためのリサーチ、仮説検証、フィードバックを繰り返すプロセスを通じ、生徒たちは主体性と「考動力」を育成しています。2023年度は聴覚障がい者のための「SOSカード」の試作や、高栄養価のアスリート向け食品「ミルポテ」、ドラッグストアでの「店内CM放送」、「オリジナル企画品」など具体的な成果が生まれました。今年度も企業の協力を得て社会課題への新たな挑戦が進行中です。参加企業にとっても新たな価値創造の場として好評で継続率は80%を超えています。



< 緊急時に聴覚障がい者が周囲に助けを求める「SOSカード」 >

■ 最終成果発表会と未来への展望

「刀」プロジェクトの最終成果発表会は、2025年3月13日（木）に関西大学北陽高等学校で開催。この発表会では、災害支援や地域活性化を含む多様なテーマの成果が発表されます。さらに、EXPO 2025 大阪・関西万博でも活動発表やポスター展を予定するなど、次世代のモデルケースとして注目が期待されています。

■ インターネット募金について

2024年度で「刀」プロジェクトは3年目を迎え、これまでの取り組みの中で、生徒たちから優れた提案や成果物が多く出てきており、社会実装を目指せるものも見受けられます。こうした取り組みをさらに進めるために、社会実装を目指すための資金は、インターネット募金で集めるなど生徒たちも精力的に取り組んでいます。

■ 参加企業一覧

日本気象▽ミズノ▽岩谷産業▽らくたび▽ダイハツ工業▽日本旅行▽たこ八▽MightyNeo▽リコージャパン▽住友ゴム工業▽パシフィックリーグマーケティング▽丸大食品▽明治安田生命保険▽ソリッドソニック▽白ハト食品工業▽合同食品▽なな一る訪問看護ステーション(テキキックス) 三洋商事▽カンタス航空▽マテックス▽テラモト▽KANAMEL▽上新電機▽サノフィ

< 「刀」プロジェクト最終発表会の概要 >

【日 時】2025年3月13日（木）9：40～12：30 【場 所】関西大学北陽高等学校 総合体育館3階アリーナ

※ 取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

配信元

関西大学 総合企画室 広報課 担当：小林、伊地知、明原
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel. 06-6368-0007 Fax. 06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp